

令和2年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策：公園とみどりの充実		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	上期の実績値 6,260

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	来館者数 (人)	38,595	48,950	42,570	39,380	43,760	6,260	
	貸し室稼働率 (%)		-	-	0	0	0	
	講座開催回数 (回)	26	14	13	13	23	3	
	講座参加者数 (人)	529	255	229	207	464	21	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020) 計画	令和2年度 (2020) 実績 (上期)
収入	使用料収入	0	2	4	0
	事業収入	349	436	765	29
	その他	150	0	0	0
	指定管理委託料	16,476	18,813	18,963	10,563
	①合計	16,975	19,251	19,732	10,592
支出	維持管理				
	光熱水費	1,164	1,309	1,299	595
	清掃等委託料	455	425	483	158
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	400	400	400	216
	運営				
	人件費	10,279	11,737	11,855	5,965
	事業等経費	1,675	1,840	2,227	610
	その他	3,056	3,389	3,468	924
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	17,029	19,100	19,732	8,468
純収支 (①-②)		△ 54	151	0	2,124

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉		H27	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)
	市の収入	3	2	2	2	0	0
	(内、使用料収入)	3	2	2	2	0	0
	市の支出	16,202	16,015	15,888	16,476	18,813	10,563
	(内、指定管理委託料)	16,202	16,015	15,888	16,476	18,813	10,563
実質経費 (歳出-歳入)		16,199	16,013	15,886	16,474	18,813	10,563

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	A	通常の清掃に加え、毎日テーブルやドアノブ等の除菌を実施するなど清潔に保たれている。備品等の貸与物品については、台帳を整備し適切に管理されている。修繕業務は、適宜市と協議し、適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A	B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A	A	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A	B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A	B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	B	運営に支障が無いよう、適切な人員配置が行われている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A	B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B	B	
運営等に関する項目	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	A	緊急連絡網の掲示や避難訓練等、防災対応への積極的な取組みが見られる。
		避難訓練を実施しているか。	A	B	
	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	B	利用者満足度調査やアンケートにより、利用者の意見を施設運営に活かすよう努力している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B	B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B	B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A	B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	B	感染症対策を講じながら、できる範囲で講習会や展示を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B	B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	B	書類等は、適切に管理がされている。HPや広報を活用して利用者への情報提供が行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A	B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A	A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A	B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	総合評価 B	協定書・仕様書に基づいた適正な施設の管理運営が行われている。来館者への対応や利用者への情報提供等については満足のいくものである。

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年6月2日～令和2年7月5日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い35% 良い47%	今後も、より多くの来館者に満足していただけるような対応を心がける。
	講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足31% 満足56%	来館者に満足していただけるような魅力のある講座・展示の企画に取り組む。
回答者数	機会があれば今後も利用したいと思いますか →利用したい88%	また来館していただけるよう、施設を清潔に管理し、丁寧な対応を心掛けるとともに、魅力のある講座・展示の企画に取り組む。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	特になし